



講演の骨子

- 人権とは、人が人らしく幸せ・平等・健康・平和に生きていくために、人々・国家・社会・法律・憲法によって認められている権利である。
- 男女間にある格差を見直すために、固定的に考えられてきた男女の在り方や仕組みを見直すことが必要。
- 特定の地区で生まれ育ち暮らしているというだけで様々な差別を受ける同和問題は、過去のことで終わらせるのではなく、正しい認識と理解が不可欠。
- 私たちの周りにはたくさんの人権課題が存在するが、「認め合い、支え合う」ことで解決していきましょう。

謝辞を述べる
岩本宏司連合自治会長



講演中の銭谷忠義様

8月5日(土)、本年度の地域懇談会を東田布施公民館大会議室で行いました。私たちの周りにおける人権課題の中で「男女の格差と同和問題」について人権擁護委員の銭谷忠義様に約1時間お話をさせていただきました。21名の方が来場され、熱心に耳を傾けられました。改めて、何事も正しい認識のもとで理解を深め行動することが大切であると実感できました。

東田布施公民館だより

令和5年度 東田布施地域懇談会

演題「人権とは何だろう」

〈男女の格差・同和問題〉

講師 人権擁護委員 銭谷忠義 様

令和5年
8月号
No. 52-3786



講演中の会場の様子

コスモスマツリ実行委員会

8月4日(金)、本年度第1回のコスモスマツリ実行委員会を開きました。

コロナによる制限のない今年は、令和元年と昨年度の内容をもとに、今年のみつりを検討しました。検討中に出た課題もあり、詳細は第2回の実行委員会ですめることとなります。決まっていることは以下のとおりです。

まつりの日時 10月15日(日)
10時～13時30分

主なイベント 芋ほり会、
かかしコンテスト他

補導委員会

7月7日(金)、夏休み前の補導委員会を開きました。

柳井警察署からはスマホによる犯罪被害防止と交通安全のお願いをされました。小中学校からは、地域への感謝と1学期の学校の様子を説明され、夏休み中の事故防止と気づいたことの学校への連絡をお願いされました。

また補導委員から、配原第3踏切の道幅は狭く凸凹しているので改善してほしい、という意見が出されました。

東小と交流をしました 生きがい教室

7月7日(金)、生きがい教室生はじめ地域から20名の方が参加して、東小児童と授業の中で交流をしました。

まず、1年生と「七夕のつどい」を行いました。紙芝居と児童の発表の後、2本の竹に6月に作った七夕飾りを一緒にとりつけました。豪華な竹飾りになりました。次に、全学年に分かれて授業に参加しました。中には子どもたちの前で発表を頼まれた人もいたようです。若返った一日になりました。



紙芝居を全員で見ました



児童を前に自分の経験などを話されました



竹に飾りを協力して取り付け、最後に記念撮影をしました



40名の方に参加し **7月23日** いただき、東小で育ててもらったコスモスの苗植えとコスモス種のばら蒔きをしました。

小学生も参加してくれて、大人に教わりながらしっかり植えられました。

今年はマルチを敷いた4畝に苗を植えました。蒔く種の量を増やしました。



マルチの敷いてないところに種を蒔きました。畝には筋蒔きをし、畝でないところにはばら蒔きをしました。

暑い中大変ありがとうございました

7月16日 34名の方に参加していただき、コスモス広場の草刈とモデル花壇の草引きをしました。



草刈だけでなく、草集めも大変でした。



中学生のボランティアも大活躍、花壇のあいたところに花を植え継ぎしてもらいました。

8月の予定

25日(金) 補導委員会夜間パトロール (19:00~町役場)

9月の予定

1日(金) 公民館まつり準備委員会 (19:00~)
 3日(日) コスモス作業 (7:30~)
 13日(水) がん検診 (8:30~17:00)
 15日(金) 第2回コスモスまつり実行委員会 (19:00~)